



高林家の長屋門（東区有玉南町）  
この門は享和3（1803）年に建てられました。

### どくれいししょうや 独礼庄屋 高林家

近世において浜松藩には、藩主に単独で目通りできる「独礼」と呼ばれた格式がありました。

浜松藩主が支配する村々には庄屋や組頭等と呼ばれる「村役人」がいました。村役人は藩への年貢の納入や村の中での様々な事務を取り仕切っていました。それらの村役人を務めたのは村の有力な家の者であり、その中でも庄屋は村の責任者として一番重要な役割を持っていました。

さらに、それらの庄屋を務める家の中でも有力な家には、「独礼」という格式を持った家があり、「独礼庄屋」とも呼ばれていました。

独礼の格式を持った家は弘化三（一八四六）年の時点で七十三家ありました（「浜松御城古独礼新独礼席順帳」）。格式を得るに至った事情や時期はそれぞれであり、今後独礼の格式を持った家の史料を見いだす中で検討をしていく必要があります。

独礼の格式を持った家には、「古独礼」と「新独礼」という区分けがあり、弘化三年時点では、古独礼は二十六家、新独礼は四十七家ありました。

そして、古独礼の中には、「古独礼基本之者」と言われた四家がありました。高林家は、この四家のうちの一家にあたります。これらの四家は徳川家康在城期には既に地域社会において有力な家でした。十七世紀になっても、代官を務める等、浜松藩による支配の一翼を担っていました。このことから、浜松藩が、これら四家が地域社会において持つ力を利用しながら支配を行ったと見る事ができます。

独礼の家々は実際のどのような活動をしていたのでしょうか。独礼の大きな務めとしては、正月七日に行われる年頭の儀礼や藩主が浜松に入った際に行われる儀礼等が挙げられます。

高林家の当主が記した日記の「日記中書抜六」の嘉永六（一八五三）年十二月十一日条には、独礼に関する儀礼における様子が記されています。当時の当主高林維兵衛は浜松藩主井上正直が入部したことに對する恐悦のため、独礼の一員として浜松城に登城しました。このときは、同じく独礼の新村（東区有玉北町）の市川牛右衛門と共に浜松へ行き、紺屋町の檜物屋長左衛門方で麻上下を着用し、未明に代官役所で着到屈をしています。献上物を持参し、大手口から二の丸の門を通り、二の丸御殿の仲（中）ノ口で待機していると、呼び出されて着座しました。その際古独礼の四人の者（古独礼基本之者）は上席の弓の間に着座しました。すると藩主井上正直が独礼の者たちのところを通りかかり、拝謁が行われました。拝謁が終わると独礼の者へは吸物や酒が出されました。

この日記からみると、独礼は儀礼的な側面の強いものであり、この儀礼を通して、独礼の格式を持った家はそれ以外の家との差異（独礼の家の間の差異も含む）を可視化していたといえます。

※史料は浜松市立中央図書館蔵「高林家文庫」より

## 日めくり



昭和11（1936）年の日めくりです。表紙が外れているものの、その他は1年分未使用の状態が残っています。この日めくりは、日本織物新聞社の読者への優待品として作られたものです。

日ごとに曜日や干支等の情報、歴史上その日に起きた出来事や昨年同日の気象等の情報が記されています。さらに、昨年同日の繊維関係の市況も記されています。

さらに目を引くのは、日めくり下部にある各商店の広告です。丸紅商店や西川甚五郎商店等の繊維製品を取り扱う店の広告が日替わりで掲載されています。表紙にも、これらの部分を切り取り、捨てずに綴ることをすれば、「商策の上に永く好参考資料たることを信ず。」と記されています。

日ごとに市況や各店、商品の情報を見ながら、商売を行っていた様子うかがわれます。



拡大図



丸紅商店



拡大図



西川甚五郎商店

## 催し物のご案内

### ★テーマ展

「独礼庄屋 高林家」

開催中～7月11日(日)

藩主に単独で目通りすることのできる「独礼」という格式を持った家のひとつ、高林家を紹介します。

### ☆ギャラリートーク

6月26日(土)、7月2日(金)

毎回 14:00～14:30

### ★テーマ展

「縄文グルメー縄文人は何を食べたかー」

7月31日(土)～9月5日(日)

発掘調査や理化学分析から判明した縄文人の意外な食糧事情を紹介します。

### ★小展示「昭和のオリンピック - 1964 - 」

7月15日(木)～9月5日(日)

### ★縄文のくらしチャレンジ

6月19日(土)

### ★火起こしマスターへの挑戦

7月3日(土)

### ★夏休み体験館

7月31日(土)～8月22日(日)

### ★かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし

7月10日(土) 14:00から30分程度

会場：蛸塚公園内旧高山家住宅

参加費：無料

※事前申込み不要

直接、会場へ



※各イベントの内容、定員、参加費などの詳細は、ホームページ、SNSでご確認ください。

※イベントは、変更・中止になる場合があります。

左から  
ホームページ  
ツイッター  
インスタグラム



新型コロナウイルス感染症予防対策として、ご来館の皆様以下のことをお願いしています。

- ・マスクの着用
- ・館内での会話は控えめに
- ・同行者以外との距離をあける

※体調がすぐれない場合は来館をご遠慮ください。